

# じいさまの 天空日記



## ★ 操作方法 ★

ページの上でクリックすると次のページを表示します。右クリックすると前のページに戻ります。

※ Macintosh で、マウスに右クリックの設定をしていない方は、キーボードの「control」キーを押しながらマウスをクリックすると前のページに戻ります。

※ iPad では、上下スクロールでご覧いただけます。

# じいさまの 天空日記



散歩はいい

有川しりあ

わしは  
暗渠を  
行くのが  
好きだ

車は入れんし  
自転車もめったに  
来ないので ゆっくり  
散策ができる  
時おり 急ぎ足で  
ひたすらに歩く人を  
見かけるが：



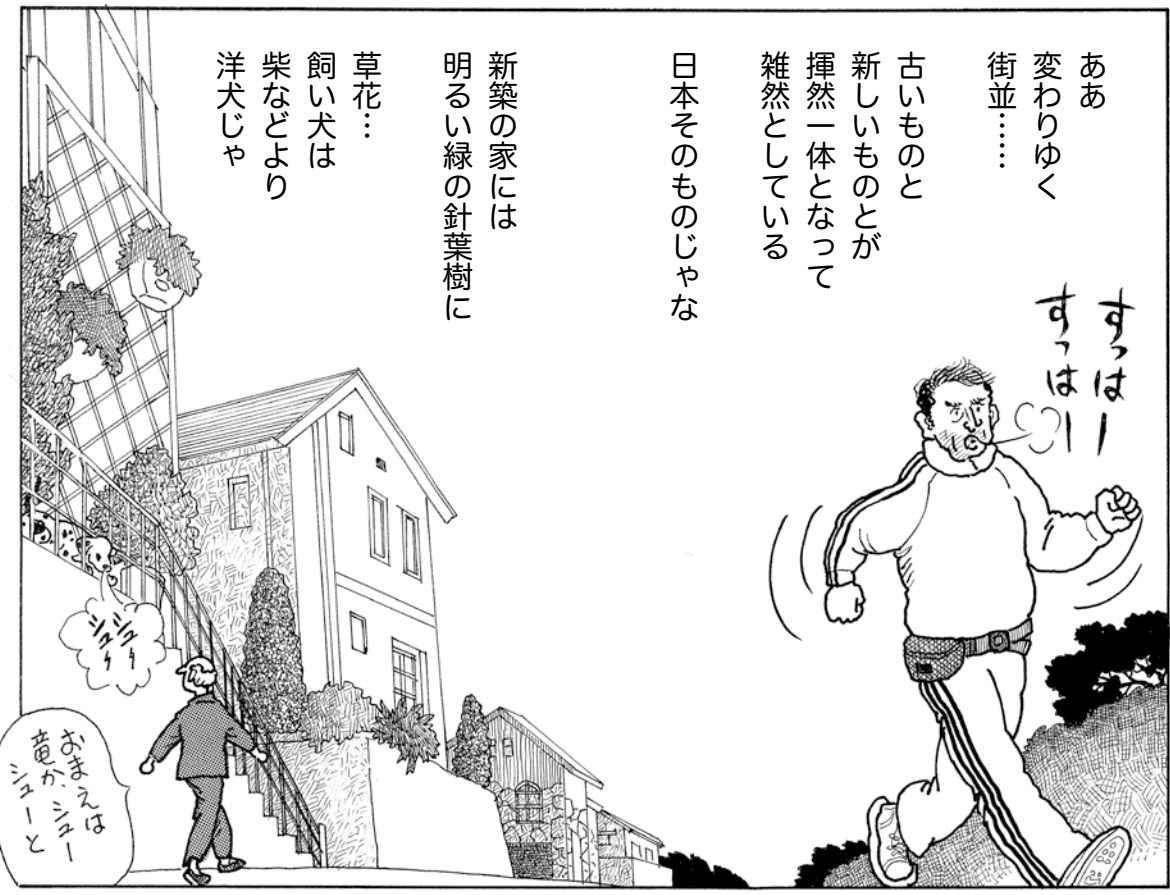
ああ  
変わりゆく  
街並……

古いものと  
新しいものが  
揮然一体となつて  
雑然としている

日本そのものじやな

新築の家には  
明るい緑の針葉樹に

草花……  
飼い犬は  
柴などより  
洋犬じゃ

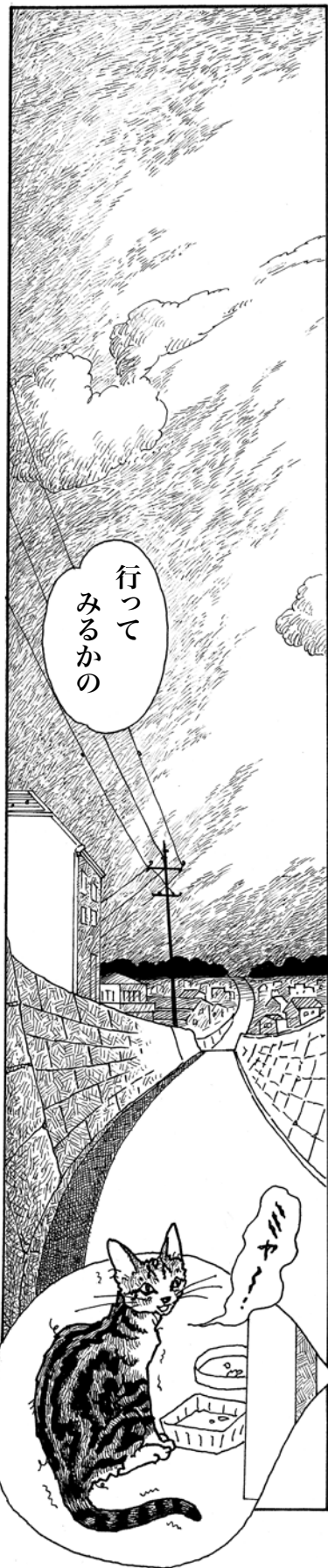
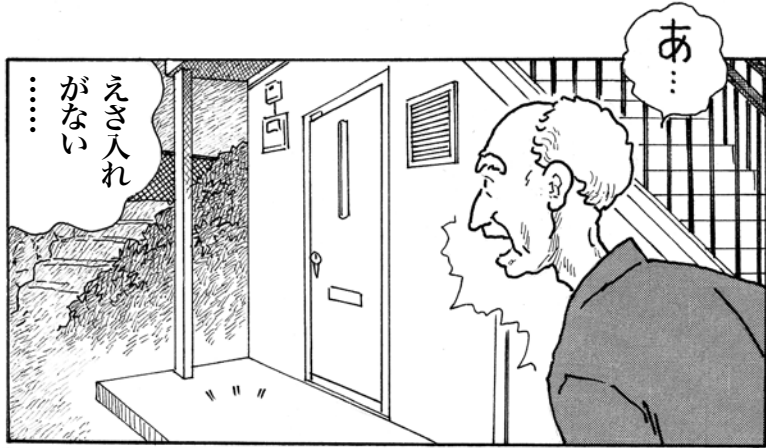


古びた家には  
やつで アオキなどの  
常緑樹が多いな

また すずめに  
からかわれて  
おるのか？

ハコキデ  
おこでしてか？





すずめも中々じゃ  
カラスより上手かの  
人界に 生きるものごもの  
暮らしぶりも  
変わってゆくなあ



遊んで  
もらいたい  
のかしらね  
そう  
かの



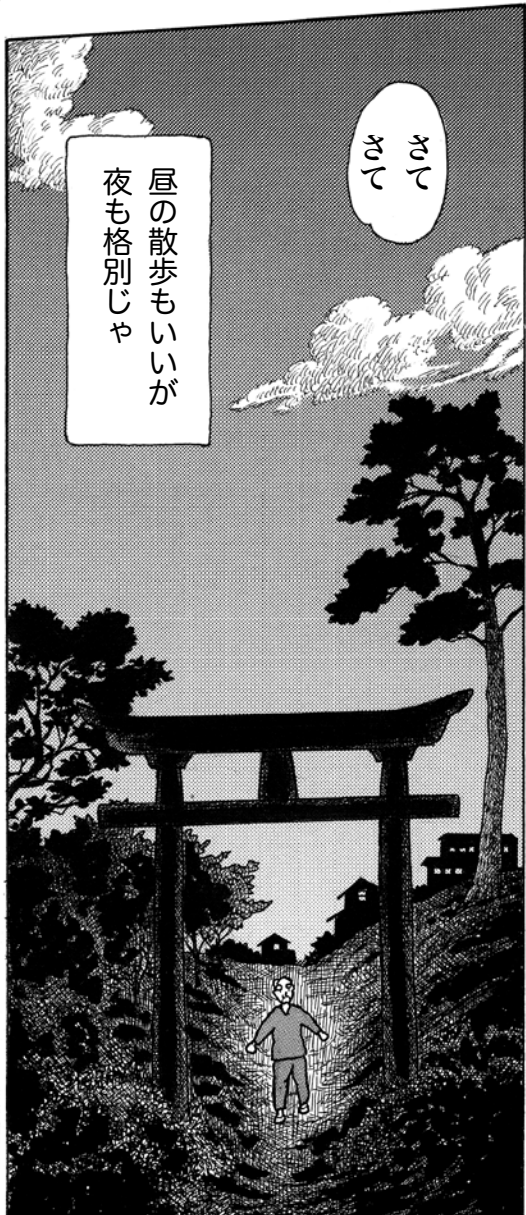
うちの花壇には  
一度もいたずら  
したことない  
のに

これ...



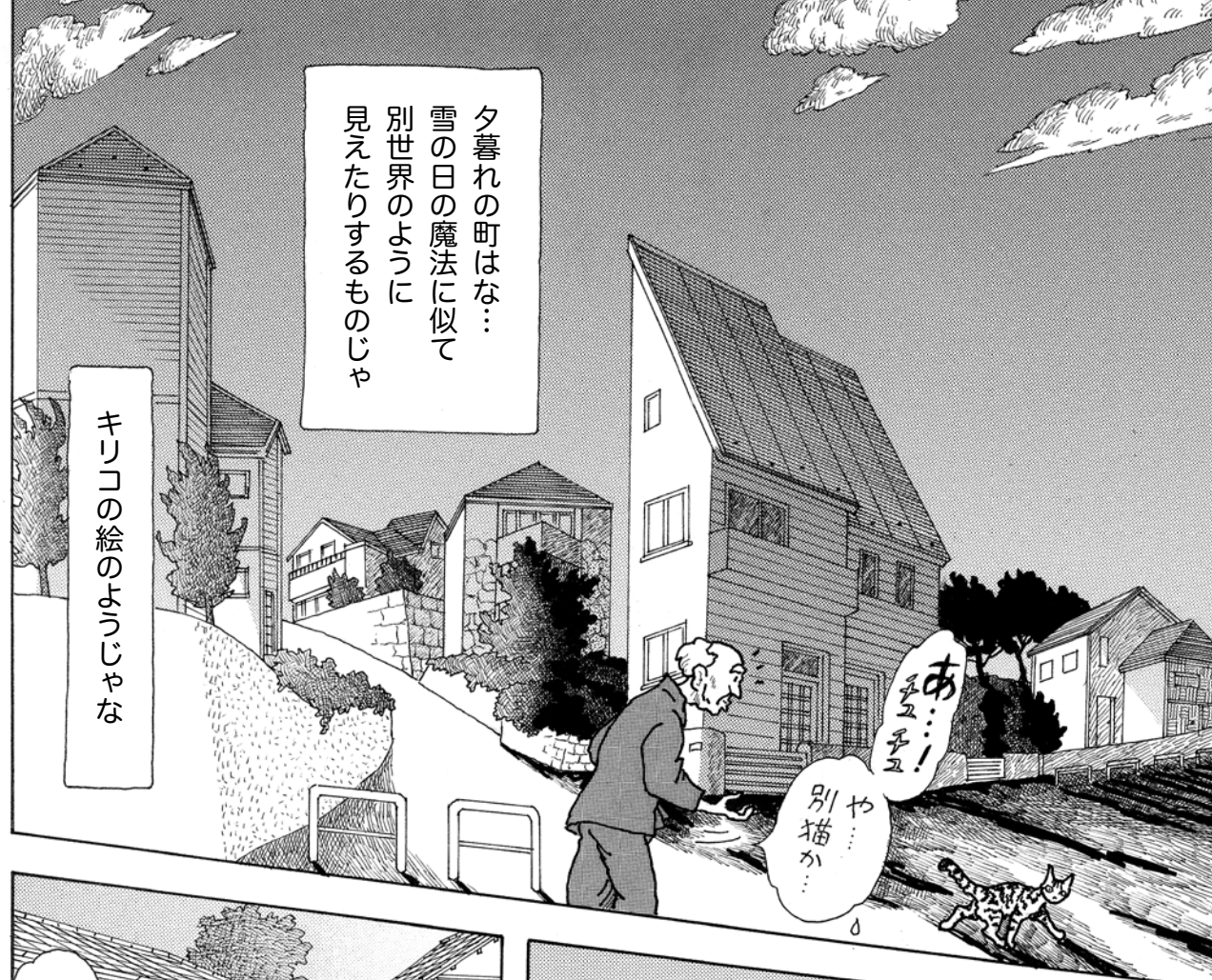
旅に似て  
見知らぬ世界へと  
いざなう

逆立ち  
しとるの  
今 気づ  
いたわ



さて  
さて

昼の散歩もいいが  
夜も格別じゃ



夕暮れの町はな...  
雪の日の魔法に似て  
別世界のように  
見えたりするものじゃ

キノコの絵のようじゃな

あ...  
あ...  
別猫か...

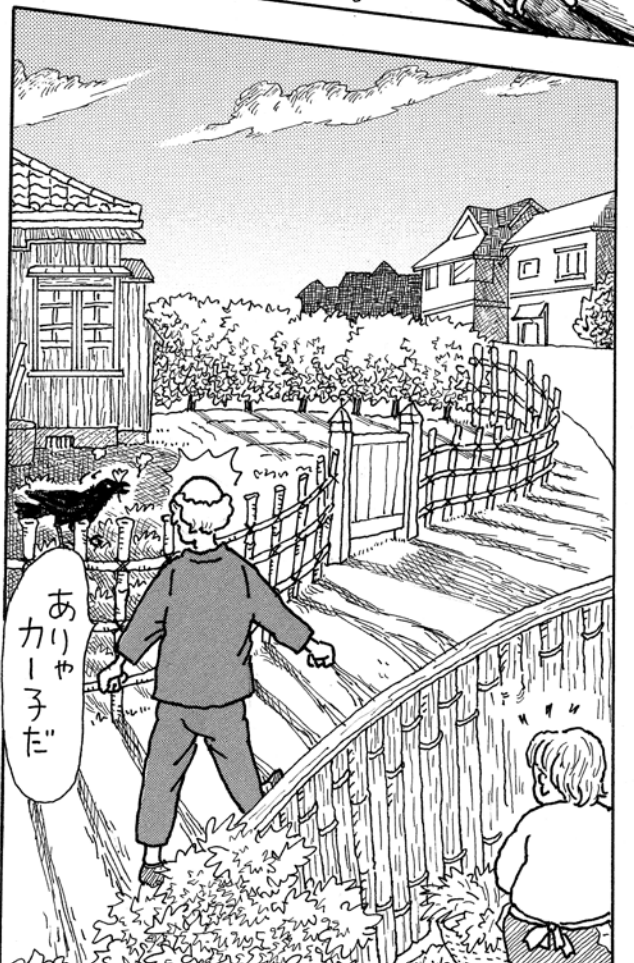


いやあ  
ただいま

おかえり  
なさい



食わんのなら  
わしのかぶらで  
遊ぶなどいって  
おるのに...



ありゃ  
かり子だ

夜は なにより  
町の喧噪がなく  
しずかなのがよい  
日中には気づかぬ  
音が聞こえてくる

ひと昔前の  
風景が思い出される…

水の音はいいな

こんな感じだったろうか…

だが  
この土地に  
移り住んだのは  
家内が亡くなってから…  
戦後十数年経った  
頃かーだから  
昔のありさまを  
わしは知らない

おや！ おまえ  
すみません  
おどろかしちゃって…

年を  
取って  
欲がなく  
なったせいのかの  
やたら  
犬やら猫に  
好かれるわい

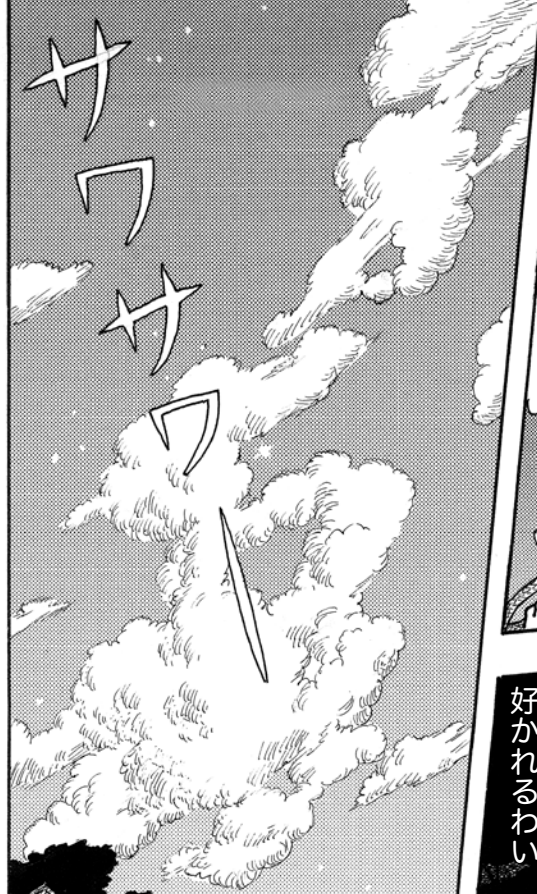
りきじやつたな  
なんの わしも  
会えて  
うれしいぞ

むかしは  
喜んでジャンプ  
する犬は  
おらんかったなあ

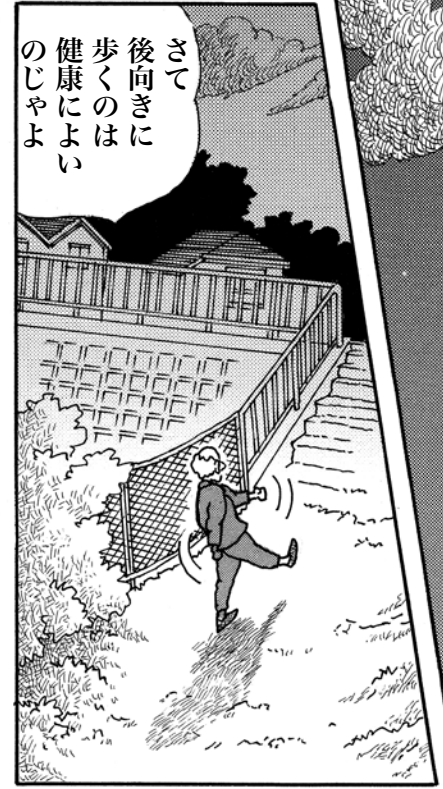
またな  
飼い主の  
名は知ら  
ぬとも  
犬猫の名は  
知っておる

踊って  
ないで

こんな急峻な坂にも  
水路があったのか  
きつと塞ぎ止めるなど  
工夫しておったんだらう



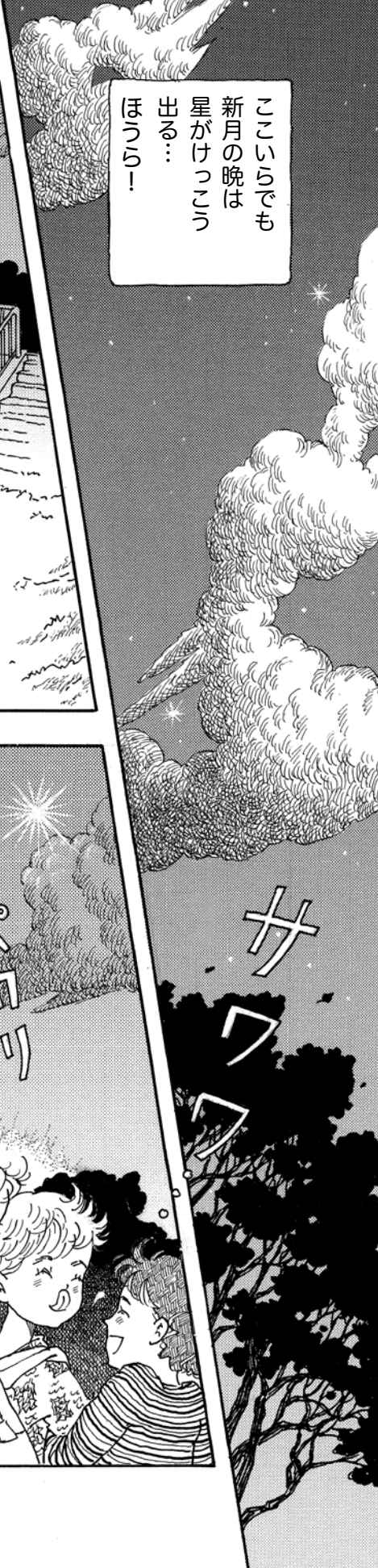
ここいらでも  
新月の晩は  
星がけっこう  
出る…  
ほっほー!



さて  
後向きに  
歩くのは  
健康によい  
のじゃよ



おや こんな  
時刻に…  
なりはでかいが小学生  
じゃないか? あぶないのう  
…塾帰りのか



不規則に  
またたいとるし  
でかすぎるぞ  
……!



うんげん!  
うんげん!



なんじゃ…  
立ち止って  
さわいでおる  
早く帰るよう  
注意するかの



じゃが…  
見知らぬ  
じじいが声を  
かけたら  
むしろ…

おや  
ペカペカも  
消えておるわ



お…  
後ろに行く少女は  
中々べっぴんさんじゃ



ああ 今どきの  
少女たちはきらめいておる  
時代かのう…

星もそういつておるわ



やつ…あれは星  
じゃあないなあ…



もう  
おらんわ  
速いのう

はア?

ずいぶん前は  
家内がしきりに  
夢枕に立つてな  
ふしぎと  
あたたかい気持ちに  
なったもんだが…  
今では…

はて…  
そうじゃ

年配のクラスは  
中々覚えんが  
のんびりすごせる  
こんなひと時も  
必要なんじゃないかな



長く生きておるとな  
いくつかのふしぎを  
見聞きした覚えは  
あるのだが…さて

はっ…人魂か!?  
お迎えじゃある  
まいの

ゆっくり思い  
出してみるかの  
…

頭は少々  
さびついたが  
足腰にはちと  
自信があるぞ



それは 長年  
武術のまねごとを  
してきたからじゃ

年金暮らしの  
わしじゃが  
太極拳などを  
教えて 幾許かの  
金を得ている

わしはもう  
あんなふう  
に足を上げたり  
体をしずめたりは  
できん…

だが…  
コツコツと続けて  
きたから 坂道が  
苦にならんだよ



今日は よい天気じゃ  
おもてでやろう

遠い記憶になって  
しまったな…わしは  
薄情なじじいなのか

それもこれも  
自然なことと

思えるの  
じゃよ



ああ  
駐車場にひとり  
がんばっている  
この黒松とわしは  
似ている



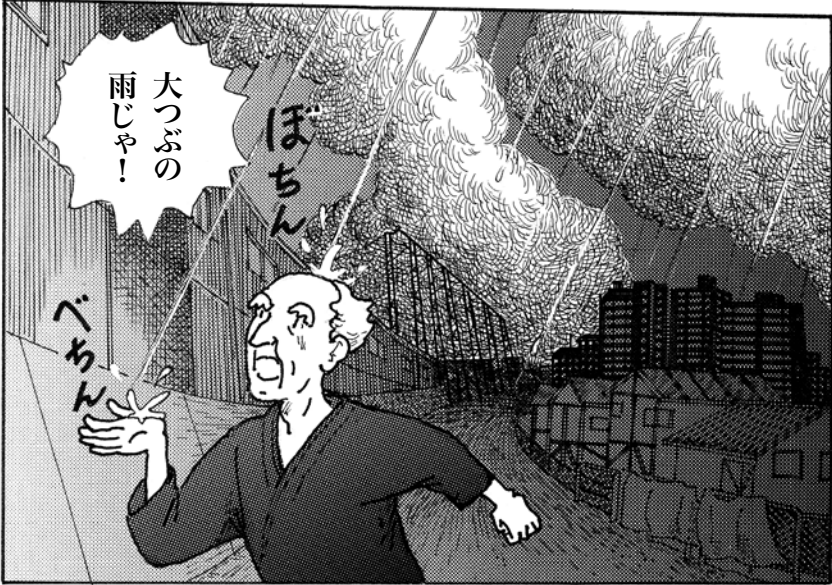


マンションが  
宇宙船の  
ように  
見えるわい

雨が来る！

急ごう

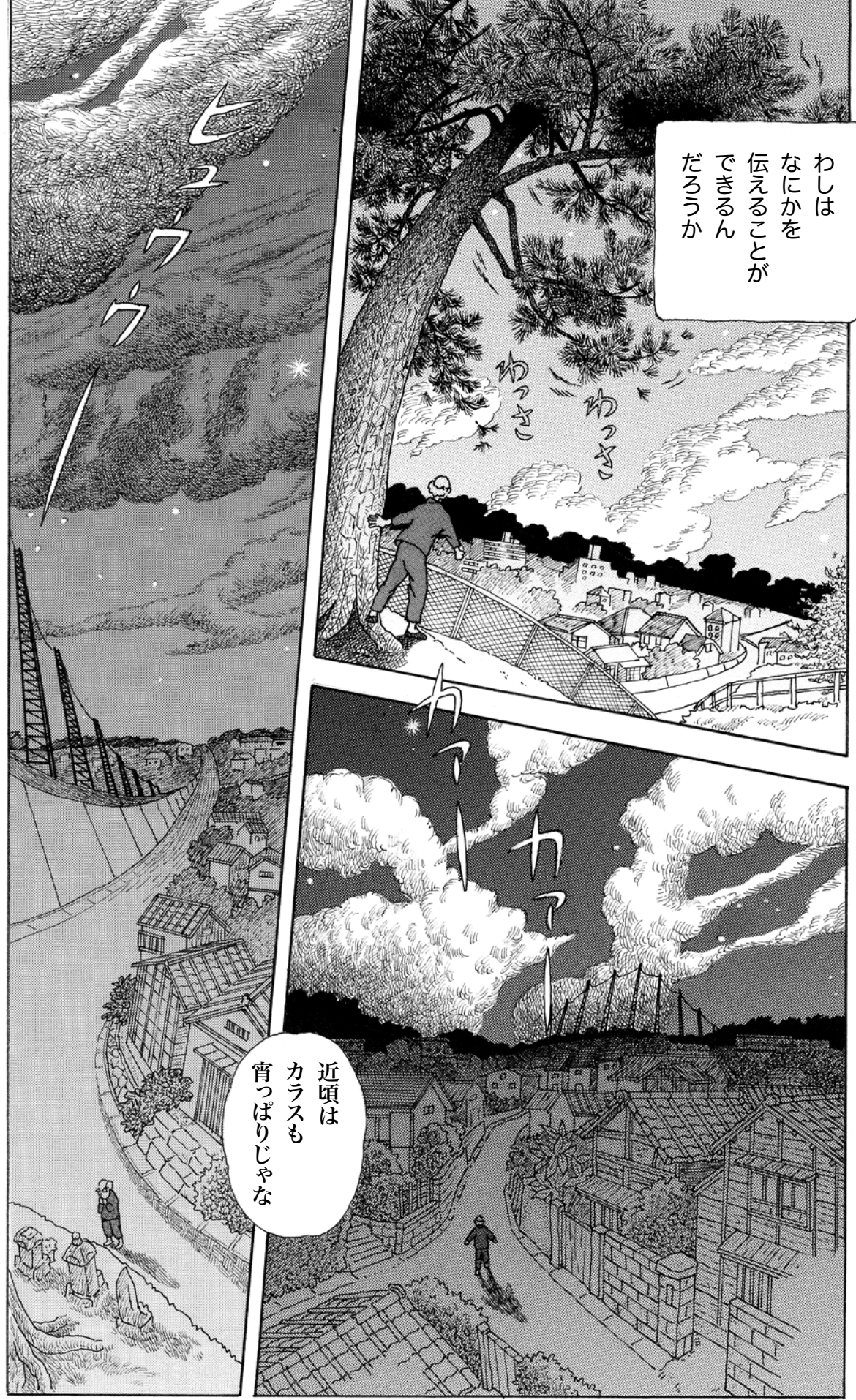
火星人の  
襲来があると  
いけんからな



大つぶの  
雨じゃ！

ぼちん

べちん



わしは  
なにかを  
伝えることが  
できるん  
だろうか

ゆっさ

ゆっさ

カア

カア

近頃は  
カラスも  
宵っぱりじやな





やれやれ…  
……  
もう三日も  
雨風が  
さかまいて  
おるわ  
ん…!?:  
……

あの  
ぐのこつちよう  
じゃあないか  
こんな嵐の中  
律気じゃのう

あれは…?



ふだん遠吠え  
なんぞせん犬も  
どよめいておるわ

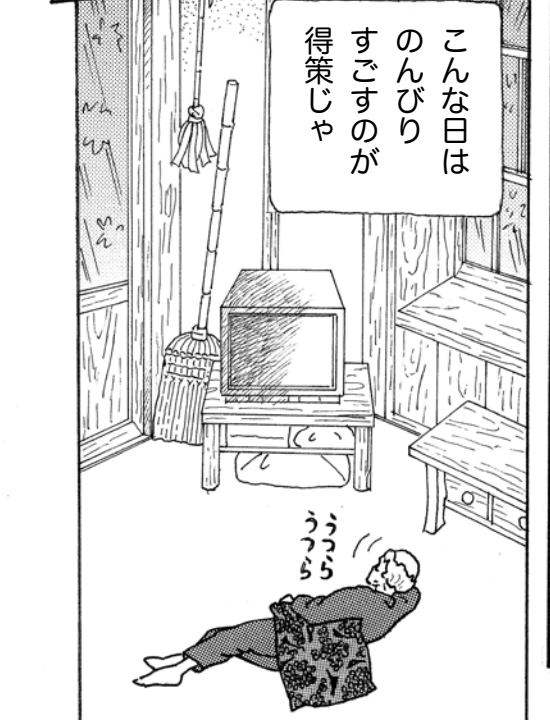


その方  
平気  
かの?

ガララ

は?

あつ…!!  
ころびよつて…  
ほれ見たことか



こんな日は  
のんびり  
すごすのが  
得策じゃ

うづら  
うづら



なんじゃ…  
照れかくしかの  
あんなに  
あわてなくとも…



はあ…  
このごろ  
季節はずれの  
雷が増えて  
いるような気がする

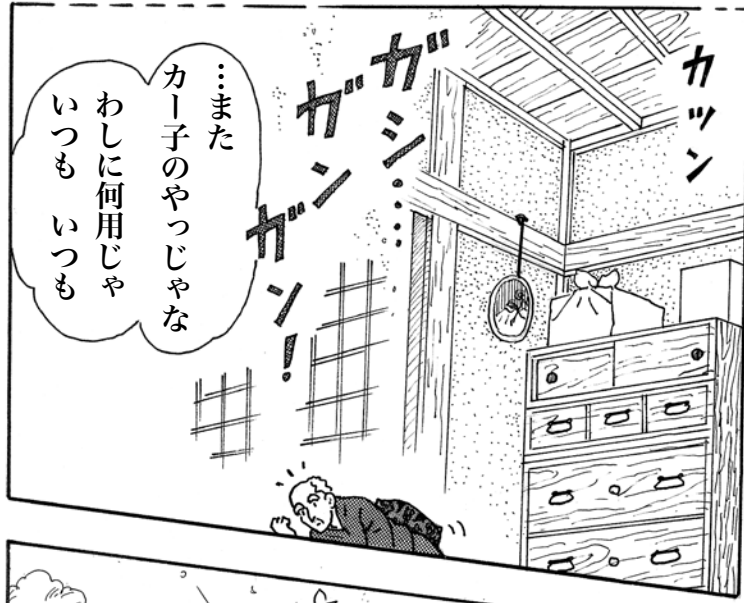


適度に  
まびかれて  
虫も少なかつた  
貧亡症のわしは  
苗をよう抜かん  
からなあ



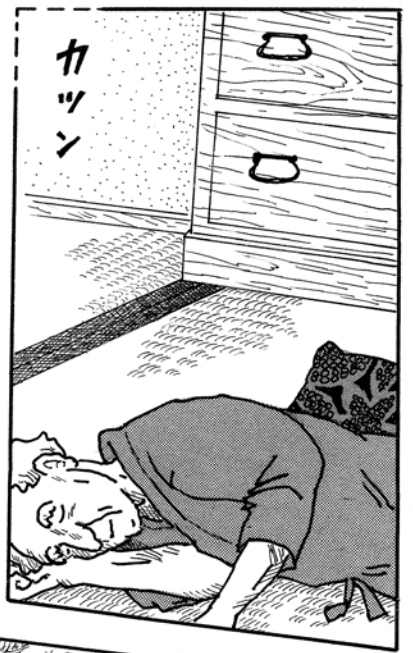
まあ いつも  
ありがたいございます  
人参の葉っぱの天ぷら  
おいしいですよ

今年の  
人参 かぶらは  
つぶぞろいで  
豊作じゃ  
カー子の  
いたずらの  
おかげか



…また  
カー子のやつじゃな  
わしに何用じゃ  
いつも いつも

ガシガシ  
ガンガン



カッ  
カッ



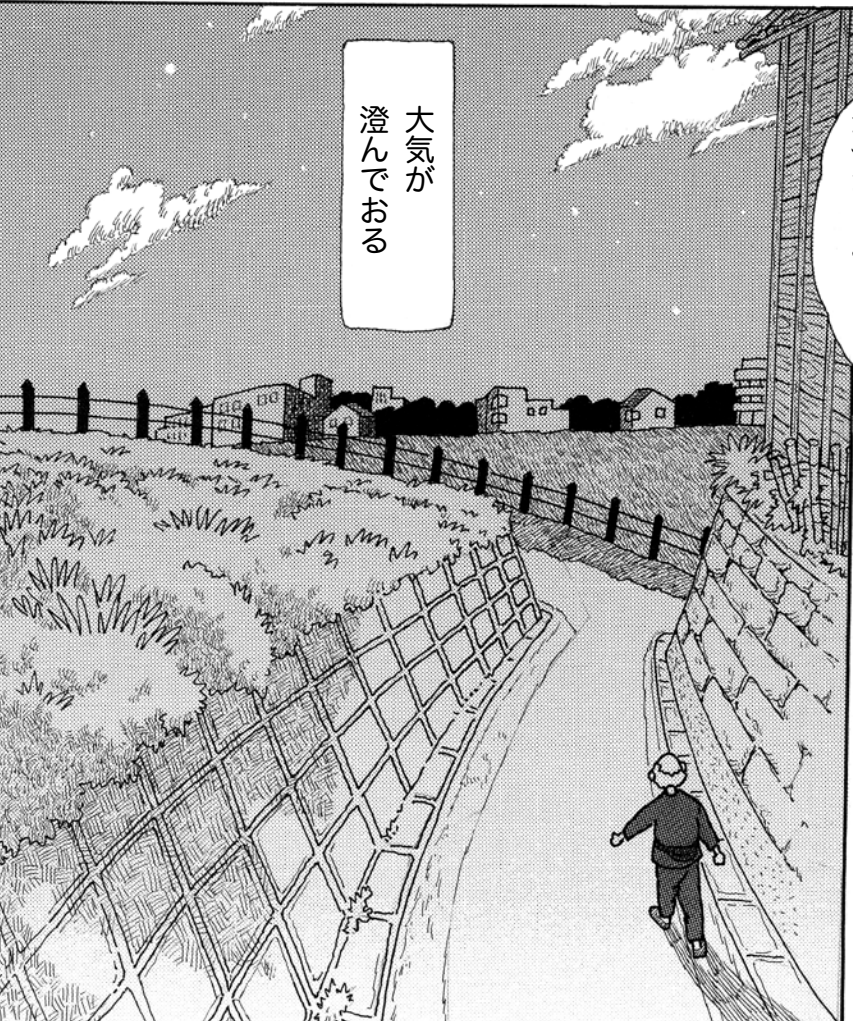
やあ…  
緑が生きずいておる…

アツカオ!

ああ  
雨がやんだのか

ありがたい 雨じゃ  
慈雨 慈雨…!

大気が  
澄んでおる



今宵は弁当を  
持って行こう  
夜のピクニックは  
おつなもんじゃよ



年をとると  
新しいものを  
受け入れるのが  
にぶるんじゃないか  
錯覚してしもた

お：  
なんじゃ  
ライオンの  
遊具じゃ  
ないか

あや



この道を  
行くのは  
久しぶりじゃな

終電か…

電車が  
弾丸のようで  
恐ろしいからこの道は  
さけていたのだ



おや!?

にゃ…

ずいぶん  
立派な猫  
じゃなあ  
にぎり飯しか  
持つとらんぞ

おまえ…!  
うずじゃ  
ないのか!?

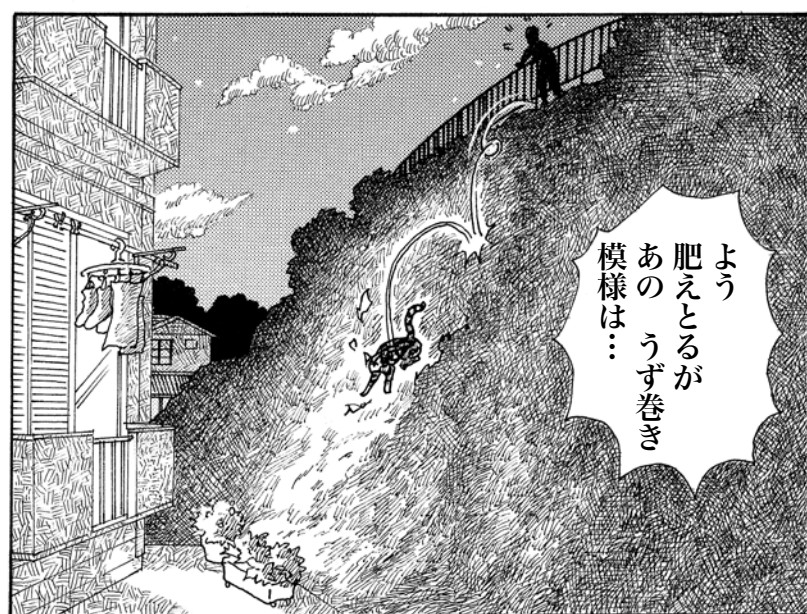


!?

カサ



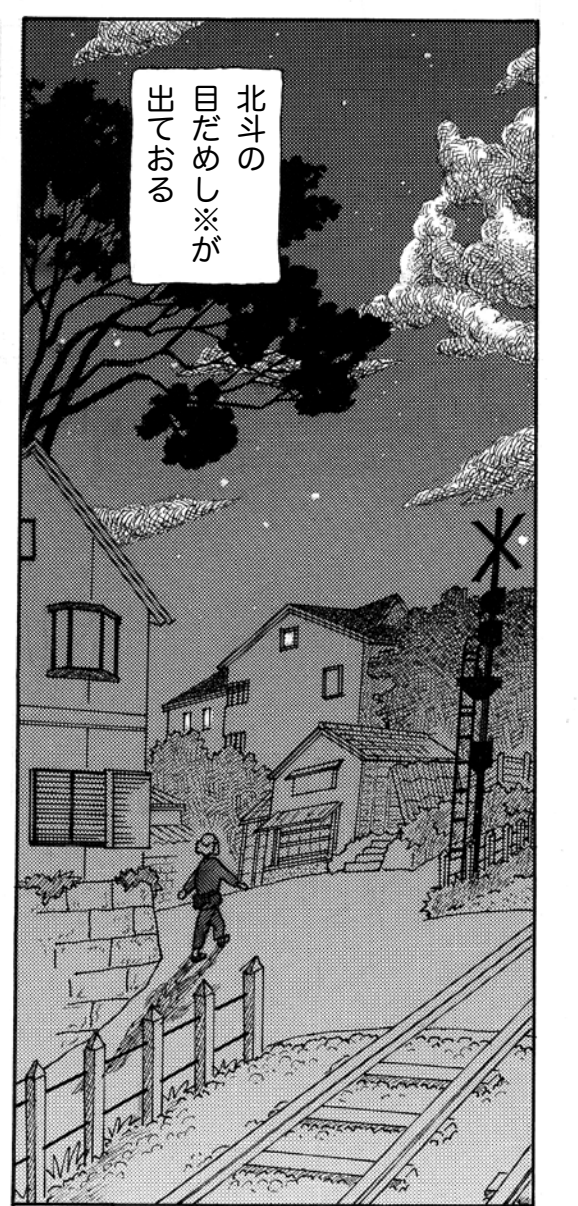
やはり…あの  
角っこの部屋  
うずにもちがい  
ない!!



よう  
肥えとるが  
あの  
うず巻き  
模様は…



あれ 公園が  
できている  
前はここ  
なんじゃったろ



北斗の  
目だめし※が  
出ておる



なんじゃ…  
でかい犬が…  
捨て犬か…?

いかん  
振り向いた

※目だめし—北斗七星の柄のしっぽから二番目の星にもうひとつ小さな星がくっついている古代アラビアでは、それが見える者しか兵士になれなかった。東京でも晴れた夜にはけっこう見えます。





ふだんなら  
こんなふうには  
手を振ったりは  
せん



それでは

いい  
香りだ

熊笹ですか  
めずらしい



やはり  
散歩は  
旅なのかも  
しれぬ  
散歩とて  
出会いがある

くすぶつとる  
そのお人  
いかがかな



『その角をまがって  
朝まで飛んでった  
ところ』なんです  
いや子供の頃 読  
んだんですが…

ほう〜

人は  
見かけによらぬ  
ものということか  
あるいは…

朝まで歩いて  
たいなと考えると  
ふつと思いつ  
て…

そうよの  
朝までな

だが 夜の散歩は  
独得の高揚感が  
あるもの  
そのなせる技か



それじゃ  
…

おう  
また  
会おう



今夜は  
お話できて  
なんだかとても  
うれしいんです

わしも  
山道を歩いて  
いた頃を  
思い出した  
なあ…



あ？

それじゃ…  
にぎり飯は  
いかがかな